

ハラアカマルセイボウ

Hedychrum gerstackeri japonicum
Cameron

ハチ目
HYMENOPTERA
セイボウ科
Chrysididae

カテゴリー

大分県 準
環境庁 掲載なし

選定理由 | 人の住環境の激変により、山村などを除き、確認されなくなった。生息環境の変化が懸念される。

県内分布 | 県内全域

分布域 | 北海道 本州 九州
中国北部 朝鮮半島

生息環境 | 板やシノ竹の多く使われた藁屋根と広葉樹の薪を何層も積み重ねて備蓄した場所。

現 状 | 好適な生息環境の減少により、種の維持は非常に難しくなっている。

オオセイボウ 本土亜種

Stilbum cyanurum pacificum
Linsenmairer

ハチ目
HYMENOPTERA
セイボウ科
Chrysididae

カテゴリー

大分県 準
環境庁 掲載なし

選定理由 | 餌となるスズメバチが駆除されることによる、本種の生息環境への影響が懸念される。

県内分布 | 県内全域

分布域 | 本州, 四国, 九州

生息環境 | スズメバチに寄生。

現 状 | 危険だと駆除されるスズメバチの減少が、本種の減少をまねている。

ルリモンハナバチ

Thyreus decorus (Smith)

ハチ目
HYMENOPTERA
コシブトハナバチ科
Anthophoridae

カテゴリー

大分県
環境庁 掲載なし

選定理由 | 個体数は著しく減少しており、農地開発やリゾート開発などによる生息地の消滅や減少が懸念される。

県内分布 | 玖珠郡, 九重町, 湯布院町, 別府市, 庄内町, 直入町, 久住町

分布域 | 本州 四国 九州
朝鮮半島 中国 台湾 タイ マレー ヒマラヤ アッサム

生息環境 | 県内では火山性草原地帯。コトブトハナバチに寄生。

現 状 | 生息地の開発が、宿主(コシブトハナバチ)の生息と蜜源の減少を招き、本種の減少傾向の要因となっている。